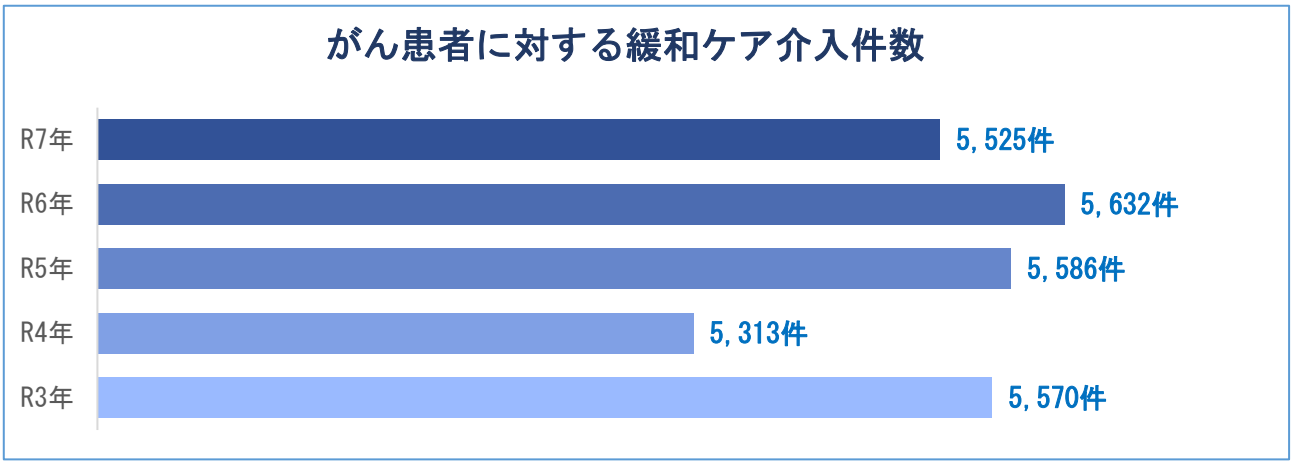
がんに関する臨床指標1

指標名		R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	説明
がん 手術件数 （単位＝件）	肺がん	84件	66件	81件	79件	100件	手術を受けられる場合の目安として平均在院日数（平均入院日数）、手術件数を提示致します。 ＊TAEとは、がんに栄養を運んでいる血管をふさぎ、がん細胞を死滅させようとする治療法のことです。 ＊ラジオ波焼灼術とは、腫瘍の中にラジオ波（AMラジオなどの周波数に近い約450キロヘルツの高周波）電流を流すことにより、病変を固める手術方法です。 （症例数が少ないがん種の平均在院日数は、1症例毎の在院日数の影響を受けやすく、平均値が年により大幅に変化することがあります。）
	胃がん（切除、全摘） （開腹・腹腔鏡手術）	25件	34件	48件	47件	40件	
	肝がん切除	19件	32件	24件	25件	26件	
	肝がんTAE	21件	23件	28件	12件	7件	
	肝がんﾗｼﾞｵ波焼灼術	4件	2件	3件	0件	3件	
	大腸がん （開腹・腹腔鏡手術）	115件	114件	130件	108件	162件	
	乳がん	141件	145件	153件	145件	123件	
	膵がん	18件	8件	20件	18件	21件	
	胆道がん	1件	4件	4件	8件	4件	
がん 平均在院日数 （手術症例） （単位＝日）	肺がん	10.4日	9.6日	10.9日	9.9日	11.3日	
	胃がん（切除、全摘） （開腹・腹腔鏡手術）	17.0日	17.3日	17.5日	15.9日	18.7日	
	肝がん切除	20.9日	13.9日	12.3日	12.7日	8.9日	
	肝がんTAE	9.3日	12.7日	7.0日	7.5日	16.7日	
	肝がんﾗｼﾞｵ波焼灼術	8.0日	8.0日	4.3日	0.0日	5.7日	
	大腸がん（結腸～直腸） （開腹・腹腔鏡手術）	20.3日	17.7日	15.9日	15.2日	18.4日	
	乳がん	9.6日	9.3日	10.2日	10.0日	10.4日	
	膵がん	65.4日	30.8日	24.0日	33.1日	44.8日	
	胆道がん	32.0日	24.0日	25.5日	12.5日	8.0日	
キャンサーボード 開催回数 （単位＝回）	消化器キャンサーボード	49回	51回	43回	43回	35回	キャンサーボードとは、外科系医師、内科系医師、病理医師、放射線科医師、薬剤師、看護師等が集まり、がん患者さん一人一人の治療方針を検討する会議です。 （婦人科症例検討会は産婦人科医、看護師で検討会を行なっています。）
	呼吸器キャンサーボード	48回	50回	49回	50回	51回	
	乳腺症例検討会	20回	18回	16回	14回	12回	
	血液内科ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ	145回	148回	145回	144回	137回	
	外科手術症例検討会	101回	95回	98回	96回	100回	
	泌尿器科ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ	40回	42回	40回	40回	50回	
	婦人科症例検討会	24回	48回	48回	48回	48回	
	総合キャンサーボード（原発不明がんのキャンサーボードを含む）	3回	2回	7回	8回	12回	
	頭頚部がんキャンサーボート	74回	67回	57回	55回	67回	
	骨転移キャンサーボード	24回	23回	24回	24回	24回	

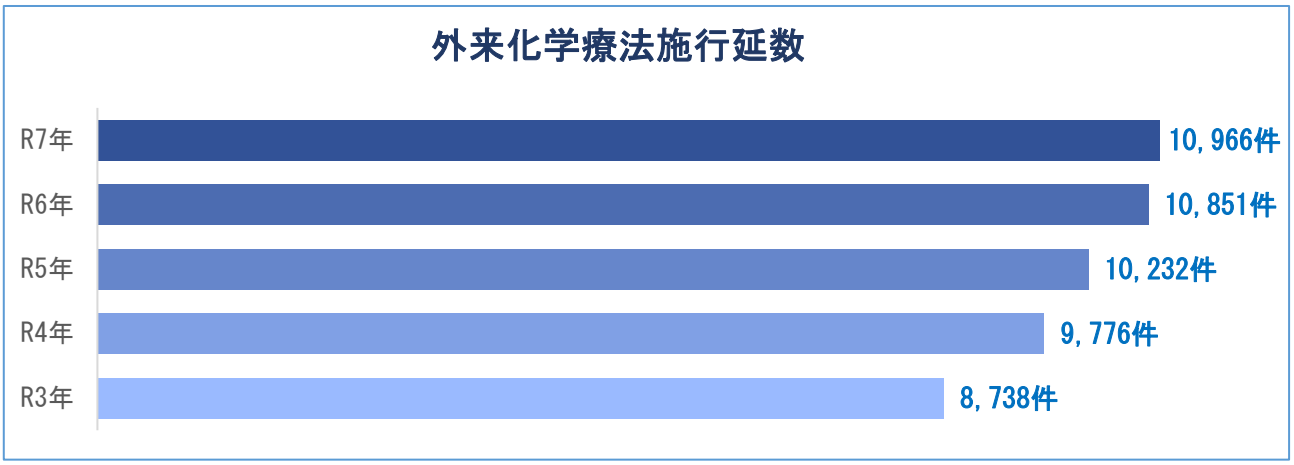
がんに関する臨床指標2

指標名	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	説明
がん患者に対する緩和ケア介入件数 （緩和ケア診療加算数） （単位＝件）	5,570件	5,313件	5,586件	5,632件	5,525件	疼痛、倦怠感、呼吸困難等の身体症状または不安、抑うつなどの精神症状を持つがん患者さんに対し、緩和ケアチーム（医師、看護師、薬剤師、管理栄養士）が診療を行った件数です。
外来化学療法施行延数(単位＝件)	8,738件	9,776件	10,232件	10,851件	10,966件	従来入院して治療をすることが中心だった化学療法が、新しい治療薬や副作用に対する対処法の進歩により外来治療でも可能となっています。当院でも、生活ペースに合わせた外来化学療法を行っています。
抗悪性腫瘍剤処方管理加算数(単位＝件)	8,356件	8,477件	8,979件	9,076件	8,943件	外来患者さんに対し、抗悪性腫瘍剤の留意点等について文書で説明し、適正使用及び副作用管理に基づく処方の管理を行っております。
レジメン種類数　（単位＝件）	486件	532件	551件	582件	588件	レジメンとは、がんの薬物療法を安全に行うために薬の種類や量、方法などを時系列で示した治療計画書のことです。 （H28年よりカウント方法を変更しました。）
がん登録件数 （全登録数）　（単位＝件）	1,971件	2,047件	2,073件	2,154件	2,199件	がん登録とは、がんの診断を受けた患者さんの状況を厚生労働省に登録し、分析する仕組みです。がん患者数、罹患率、がん生存率、治療効果の把握など、がん対策の基礎となるデータの把握のために必要なものです。もちろん、個人情報保護には万全を期しております。 部位別登録数（集計登録数）は　ホームページ→診療案内→地域がん診療連携拠点病院→院内がん登録　をご覧ください。 URL　www.nagano-med.jrc.or.jp/department/cancer/registration/

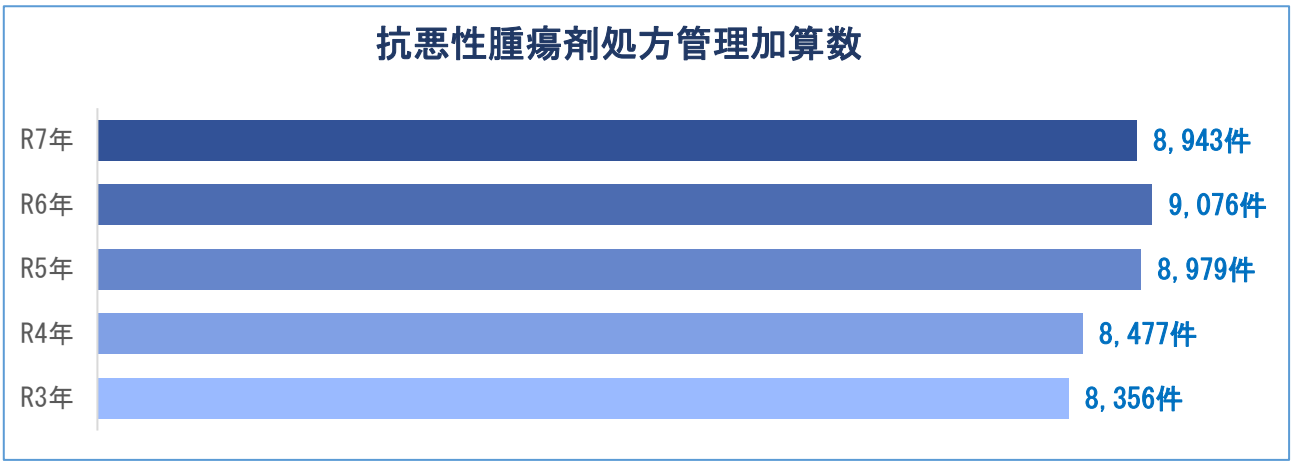
２）がんに関する臨床指標



疼痛、倦怠感、呼吸困難等の身体症状または不安、抑うつなどの精神症状を持つがん患者さんに対し、緩和ケアチーム（医師、看護師、薬剤師、管理栄養士）が診療を行った件数です。



従来入院して治療をすることが中心だった化学療法が、新しい治療薬や副作用に対する対処法の進歩により外来治療でも可能となっています。当院でも、生活ペースに合わせた外来化学療法を行っています。



外来患者さんに対し、抗悪性腫瘍剤の留意点等について文書で説明し、適正使用及び副作用管理に基づく処方の管理を行っております。

レジメン種類数



レジメンとは、がんの薬物療法を安全に行うために薬の種類や量、方法などを時系列で示した治療計画書のことです。

がん登録件数



がん登録とは、がんの診断を受けた患者さんの状況を厚生労働省に登録し、分析する仕組みです。がん患者数、罹患率、がん生存率、治療効果の把握など、がん対策の基礎となるデータの把握のために必要なものです。もちろん、個人情報保護には万全を期しております。
部位別登録数（集計登録数）はホームページ→診療科のご案内→地域がん診療連携拠点病院→院内がん登録をご覧ください。URL　www.nagano-med.jrc.or.jp/department/cancer/registration/